

令和6（2024）年度

一 般 選 抜
〔 前期日程・後期日程 〕
学 生 募 集 要 項

新型コロナウイルス感染症等の影響により、やむを得ず、記載内容を変更する場合があります。

最新の情報は、本学ホームページで御確認ください。

目 次

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）	1
1 募集人員	4
2 出願資格	5
3 募集方法	5
4 選抜方法	5
5 大学入学共通テストの利用教科・科目	5
6 個別学力検査等における「総合問題」	6
7 「県立広島大学・地域への志向性」の評価	7
8 スケジュール	7
9 試験日等	7
10 各学部・学科・コースの個別学力検査等の教科・科目と配点	10
■ 地域創生学部 地域創生学科 地域文化コース	10
■ 地域創生学部 地域創生学科 地域産業コース	11
■ 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース	12
■ 地域創生学部 地域創生学科 ≪経過選択≫（地域文化コース、地域産業コース共通）	13
■ 生物資源科学部 地域資源開発学科	14
■ 生物資源科学部 生命環境学科 生命科学コース	15
■ 生物資源科学部 生命環境学科 環境科学コース	16
■ 生物資源科学部 生命環境学科 ≪経過選択≫（生命科学コース、環境科学コース共通）	17
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース	18
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース	19
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 作業療法学コース	20
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース	21
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 人間福祉学コース	22
■ 保健福祉学部 保健福祉学科 ≪コース選択≫（保健福祉学部 保健福祉学科 共通）	23
11 出願手続	24
12 出願書類提出先	28
13 出願手続上の注意事項	28
14 身体に障害のある入学志願者等との事前相談	29
15 志願者への特例措置	29
16 受験上の注意事項	29
17 合格発表	30
18 追加合格	30
19 入学手続	30
20 授業料等	31
21 奨学金等	32
22 個人情報取扱い	32
23 成績の提供・開示	32
24 受験に当たっての宿泊	33
試験場案内図	34

- 「令和6年度入学者選抜における主な変更点等」については、令和6年度入学者選抜要項を参照してください。県立広島大学ホームページ（下記 URL）から参照できます。

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/senbatsuyoukou.html>

県立広島大学 アドミッション・ポリシー（求める学生像）

本学は、基本理念や教育の特色を踏まえ、次のような学生を求めています。

【学士課程全体のアドミッション・ポリシー】

県立広島大学は、次に掲げる「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・協働性」を持ち、地域社会の発展に貢献したいと願う人を求めています。入学者選抜にあたっては、学力検査、小論文、面接等により、多面的に資質や意欲を評価し、決定します。

知識・技能	◆高等学校等での学びを通じた基礎学力を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	◆物事を様々な視点から捉え、柔軟に思考できる。 ◆筋道立てて考え、その場にふさわしい表現を用いて伝えることができる。
主体性・協働性	◆自らの能力の向上を目指し、主体的に学ぶことができる。 ◆多様な他者を理解しようと努め、協力して物事を前進させることができる。

【各学部・学科等のアドミッション・ポリシー】

地域創生学部 地域創生学科	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で学ぶ基礎的知識を身につけ、地域の文化、産業、健康について学ぶうえで必要な基礎学力・理解力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆様々な社会事象を複眼的に捉え、それに対する自らの意見や主張を論理的に、かつ熱意をもって説明できる人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、文化、産業、健康の分野から、地域社会の持続的な発展に貢献したいという意欲を持つ人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を持ち、他者の理解に努め、また他者と協働して活動を遂行することができるコミュニケーション能力を持つ人
地域文化 コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆他国や日本の文化及びコミュニケーションに強い関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人 ◆自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地で起きている出来事に対する関心を持ち、それらについての基礎的な知識・技能を身につけている人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を身につけた上で、自らが働き、暮らし、活動する身近な地域の問題、あるいは日本や世界の各地の文化や社会・経済的事象を複数の視点から相対的に捉えようとする思考への意志を持ち、そうした自身の考えを適切に表現できる能力を身につけている人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人
地域産業 コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で英語、国語、地理歴史・公民、数学、理科に関して十分な基礎学力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした社会・地域への貢献や活動などに関心のある人 ◆経営・会計ファイナンスの専門知識を身につけて、それを活かした職業に就きたいと思っている人 ◆情報システム、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解に意欲や関心を持っている人 ◆応用情報学の専門知識とスキルを身につけ、それを活かして社会・地域へ貢献したい、または関連職業に就きたい人 ◆基本情報技術者などの資格を取得し、企業や社会で活躍したいと考えている人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆基礎的な学力を基盤として、主体的に考察を深め、相互に協力して学修を進めていこうとする意欲を持っている人 ◆企業や組織のしくみや活動を理解することに意欲や関心を持つ人 ◆コンピュータの仕組み、情報ネットワーク、情報セキュリティなどの理解や、データの分析・処理などによる新たな価値の創出に意欲や関心を持つ人
健康科学 コース	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆高等学校で学ぶ国語、地理歴史・公民、数学、理科、外国語の基礎学力を持つ人 <p>【思考力・判断力・表現力】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆論理的に思考し、様々な観点から多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人 ◆健康科学に関する自分の考えを、日本語でわかりやすく表現することができる人 <p>【主体性・協働性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆「生体（人体の仕組み）」「食品・栄養」及び「運動」と健康とのかかわりに興味を持ち、健康の維持・増進について主体的に地域社会に貢献する意欲がある人 ◆健康の維持・増進並びに疾病予防に関する課題に対して、他者と協働して解決する意欲がある人 <p>【求める学生像】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆理科学実験が好きで探究心旺盛な人 ◆「生体（人体の仕組み）」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「食品・栄養」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「運動」と健康とのかかわりに興味を持っている人 ◆「健康」に関する専門性を身につけ、地域社会や地域の人々と協働したいと考えている人 ◆管理栄養士などの健康の維持・増進と疾病予防にかかわる仕事に強い熱意を持っている人 ◆栄養教諭などの児童・生徒への食育にかかわる仕事に強い熱意を持っている人

<p>生物資源科学部</p>	<p>農・食・生命・環境のいずれかの分野に強い関心を持ち、生物生産技術の開発による安定した食料生産、食の機能性・安全性の評価や生命機能の解明・生物資源の開発を通じた健康の維持・促進、良好な生存環境の創出、地球環境の保全や修復などの領域において、課題解決に必要な実践的・先端的知識と技術を身に付け、将来、新しい社会的、文化的、産業的な価値を生み出し、持続可能な社会の構築に貢献できる「課題探究型地域創生人材」として活躍したいという熱意と行動力を持った人を求める。</p>
<p>地域資源開発学科</p>	<p>「農」や「食」の分野において、専門的かつ実践的な知識・技術と科学的根拠に基づく情報発信力・実践力・マネジメント力を有し、地域の課題解決に貢献できる技術者及び実践的研究者として活躍したいと考えている人、他者と協働しながら主体的に活動し、課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆未来につながる持続的農業システムや食品加工に強い関心を持ち、専門的知識・技術を用いて産業の創設や6次産業化により地域の発展に貢献する意欲がある人 ◆里山の利活用や保全に関わる分野で活躍したいと考えている人 ◆伝統的知識と科学的知識の双方を吸収・融合させ、地域に還元することで地域の課題解決に貢献する技術者・実践的研究者をめざす人 ◆実験や実践的なフィールド研究によって自ら課題を解決し、新しい発見を目指す知的探究が好きな人 ◆農業へのICTやAI、ロボット技術の活用や農業、食品に関わる経営マネジメントに興味があり、探究する意欲がある人 ◆「農」・「食」の分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人 ◆柔軟な思考と実践力を身に付け、地域社会が抱える多様な問題に対し粘り強く果敢に立ち向かい解決しようとする人
<p>生命環境学 科</p>	<p>ライフサイエンスやバイオテクノロジー、持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野において、生命科学と環境科学に関する専門知識、新たな概念や技術を探究して活用するとともに、他者と協働しながら主体的に活動し、課題解決策を発信していく熱意と行動力を持った人を求める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆ライフサイエンスやバイオテクノロジー、持続可能な社会の構築、良好な生存環境の創出など「人々の生存」に関わる分野に広い興味を持ち、自ら学ぶ意思と積極性を有している人 ◆生命科学と環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人 ◆将来、医薬品・化粧品・食品、アグリバイオ、生殖科学、循環型材料・技術の開発、環境の分析や評価、環境修復や良好な環境の創出に関わる仕事に就きたいと考えている人 ◆生命環境分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人 ◆教員や公務員として専門知識や技術を活かした人材育成や地域貢献を目指す人 ◆実験や調査などを通じた研究によって自ら問題を解決し、新しい発見を目指す知的探究が好きな人 ◆柔軟な思考と実践力、科学を学ぶ者としての倫理観を身に付け、国際社会や地域が抱える多様な問題に対し果敢に立ち向かい解決しようとする人
<p>生 命 科 学 科 ー ス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ライフサイエンスやバイオテクノロジーに関する専門知識と先端技術を活用した「生命機能の解明」や「生物資源の開発」に興味をもち、自ら学ぶ意思と積極性を有している人 ◆生命科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人 ◆将来、医薬品・化粧品・食品、アグリバイオ、生殖科学など人々の生存や繁栄に関わる分野で活躍したいと考えている人 ◆生命科学分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人
<p>環 境 科 学 科 ー ス</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆持続可能な社会の構築や環境負荷の低減、生存環境の保全・修復に対して広く興味をもち、その実現に貢献するため、自ら学ぶ意思と積極性を有している人 ◆環境科学に関する新しい知識や技術を積極的に吸収し、科学技術の発展を通じて社会に貢献したい人 ◆将来、循環型材料・技術の開発や環境分析や評価、環境修復や良好な環境の創出に関わる仕事に就きたいと考えている人 ◆環境科学分野における専門家を目指し、大学院に進学してより深い知識や高い技術を身に付け、グローバルに活躍したい人

(各学部・学科のアドミッション・ポリシーの続き)

<p>保健福祉学部 保健福祉学科</p>	<p>地域が抱える保健・医療・福祉分野の諸問題に関心を持ち、主体的にその解決のための行動を起こすことによって持続可能な地域の発展に貢献できる「課題探究型地域創生人材」の育成を目標とし、高等学校で学ぶ基礎的知識を身に付けた上で、入学後も生涯にわたり主体的に学び続ける意欲がある、次のような人材を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆保健・医療・福祉分野についての専門知識を習得するための基礎学力を有している人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有している人 ◆多様性を尊重する視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆円滑にチームワークを進めることができるコミュニケーション能力を身に付けている人
<p>看護学 コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆保健・医療・福祉分野に関わる専門的知識・技能の修得に必要な基礎学力を有している人 ◆人類愛と倫理観を備えた豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、創造的に考え行動することができる人 ◆生命への尊厳を持ち、医療や健康に対する高い関心を有している人 ◆主体的に学ぼうとする意欲を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性とチームで活動するための協働性を有している人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会に貢献する意欲を有している人
<p>理学療法学 コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆専門知識を習得するための基礎学力を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる基礎学力・理解力を有している人 ◆高い倫理観・豊かな人間性・教養を持ち、自己表現することができる人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆論理的に思考し客観的に判断できる能力を有している人 ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームで活動することができる人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆円滑にチームワークを進めることができるコミュニケーション能力を身に付けている人
<p>作業療法学 コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆人の作業と健康の問題を理解し、問題解決に向けて臨機応変に対応できる基礎学力・理解力を有している人 ◆高い倫理観を持ち、多様な価値観を受け入れることができる柔軟性を有している人 ◆多面的に物事を捉え、自分の考えを的確に表現できる力を有している人 ◆作業療法に対する探究心を持ち、前向きに辛抱強く努力することができる力を有している人 ◆自ら主体的に学ぼうとする学修意欲を有し、生涯にわたって作業療法の専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆多様性を尊重し、人の立場に立って物事を考えることができる想像力と共感性を有している人 ◆柔軟性と協調性を有し、チームで課題解決に向けて行動できるコミュニケーション力と実践力を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人
<p>コミュニケーション 障害学コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆コミュニケーション障害学とその周辺分野について専門的に学ぶために必要な、未知なことの学修に必要な基礎学力・理解力を有している人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆コミュニケーション障害及び摂食嚥下機能とその障害について主体的に学ぼうとする強い意欲を有している人 ◆生涯にわたって専門性を発揮しようとする意欲と行動力を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームで活動することができる人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆自身とは異なる立場（年齢、地域性、文化的背景など）を持つ人々に係わった経験があり、他者の立場や意見を尊重しながら、積極的・意欲的にコミュニケーションを取ることができる人
<p>人間福祉学 コース</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆人が社会生活を営む上で生じる様々な課題の解決に必要な専門知識や技術を習得するための基礎学力・理解力を有している人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を基盤とした、誠実さを有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応するための、多面的かつ論理的な理解力、判断力、表現力を有している人 ◆生活問題や社会問題への関心、科学的思考力や探求心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆自己形成に向けて、主体的に学び取り組もうとする学修意欲を有している人 ◆国際社会も含めた広い視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆多様な価値観を受け入れる柔軟性と協調性があり、チームワークに必要なコミュニケーション能力を有している人
<p>コース 選択制</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆保健・医療・福祉分野についての専門知識を幅広く習得するための高い基礎学力を有している人 ◆保健・医療・福祉分野の様々な分野にわたって強い興味と関心を有している人 ◆高い倫理観と豊かな人間性を有している人 ◆問題解決に向けて臨機応変に対応できる理解力や判断力を有している人 ◆科学的思考力や探究心を持ち、豊かな創造性を有している人 ◆保健・医療・福祉の幅広い分野に触れて自らの視野を広げながら主体的に学ぼうとする高い学修意欲を有している人 ◆多様性を尊重する視野を持ち、地域社会への貢献に関心を有している人 ◆円滑にチームワークを進めることができるコミュニケーション能力を身に付けている人

詳細については、「県立広島大学の3つの方針」（本学ホームページ）で確認してください。

令和6（2024）年度 一般選抜（前期日程・後期日程）学生募集要項

1 募集人員

学部	学科・コース		入学定員	募集人員の内訳(人)											
				一般選抜				特別選抜							
				前期日程		後期日程		学校推薦型選抜				総合型選抜	社会人特別選抜	帰国生徒特別選抜	外国人留学生特別選抜
				前期	コース選択	後期	経過選択	県内高等学校等	県内専門高等学校等	全国高等学校等	県外高等学校等				
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	165	36	—	—	27	16	—	—	4	—	2	—	3
		（一般枠 8） 異文化体験枠 8		（一般枠 2） 異文化体験枠 2											
	地域産業コース	32	—	—	26	3	7	—	—	—	—	—	5		
		健康科学コース	35	20	—	—	—	9	2	—	—	—	2	—	2
生物資源科学部	地域資源開発学科		40	14	—	—	—	4	6	5	—	5	2	2	2
	（農業 4） 商業工業 2	—													
	生命環境学科	生命科学コース	100	23	—	—	20	6	2	5	—	—	2	—	2
環境科学コース		23		6				2	5	—	2	—	2		
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	190	31	6	—	—	18	1	—	—	—	2	—	
		理学療法学コース		15				3	9	—	—	—	2		
		作業療法学コース		15				3	9	—	—	—	2		
		コミュニケーション障害学コース		15				3	7	—	2	—	2		
		人間福祉学コース		21				4	11	1	2	—	—		
合計			530	245	6	19	47	121	17	26	4	5	22	2	16

(注) 1 一般選抜（前期日程）における保健福祉学部保健福祉学科の一部の選抜と、一般選抜（後期日程）における地域創生学部地域創生学科（地域文化コースと地域産業コース）の選抜、及び生物資源科学部生命環境学科の選抜については、それぞれ、コースをあわせて一括して行います。一般選抜（前期日程）は「コース選択」、一般選抜（後期日程）は「経過選択」として、募集します。

(注) 2 「経営志向枠」…主として経営の専門性を身につけながら、多様な主体と協働していくことができる幅広い知識や資質も併せ持ち、地域産業の維持・発展・創造を志向することを希望する学生のための募集枠です。

「応用情報志向枠」…主として応用情報の専門性を身につけながら、多様な主体と協働していくことができる幅広い知識や資質等も併せ持ち、地域産業の維持・発展・創造を志向することを希望する学生のための募集枠です。

(注) 3 特別選抜における合格者が募集人員に満たなかった場合は、学科・コースごとに一般選抜（前期日程）の合格者で補充します。

(注) 4 一般選抜（前期日程・後期日程）の後、定員充足状況等により追加の選抜試験を実施する場合があります。

2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、令和6年度大学入学共通テストにおいて、志望する学部・学科・コースごとに本学が指定した教科・科目を受験した者とします。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者又は令和6年3月31日までにこれを卒業する見込みである者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は令和6年3月31日までにこれを修了する見込みである者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定（注）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者又は令和6年3月31日までにこれに該当する見込みである者

(注) 個別の入学資格審査について（上記「2 出願資格」(3)の該当者のみ）

学校教育法施行規則第150条第7号（大学による個別の入学資格審査）による出願を希望する者のうち、令和6年度大学入学共通テストの出願の際に、本学の入学資格審査を受けていない者は、令和6年1月12日（金）までに本学に入学資格認定申請を行い、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。

詳細については、県立広島大学本部事務部入試・広報課に相談してください。

3 募集方法

各学部とも分離・分割方式の「前期日程」及び「後期日程」に分けて募集し、日程ごとに合格者を決定します。

4 選抜方法

令和6年度大学入学共通テストの成績と個別学力検査等の結果を総合して選抜することとし、合否判定は、**各学部・学科・コースが指定する大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目をすべて受験した者**を対象に行います。

なお、一般選抜（前期日程・後期日程）においては、2段階選抜は実施しません。

5 大学入学共通テストの利用教科・科目

- (1) 各学部・学科等の「大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点」欄を参照してください。

なお、本学は、大学入試センター試験並びに大学入学共通テストの成績の複数年度利用は行いません。

- (2) 各教科・科目の取扱

ア 国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語）

英語以外の外国語を選択した場合は、筆記（200点満点）の成績を、各学部・学科等で利用する配点に換算します。

イ 外国語（英語）

- ・ リーディング及びリスニングを、外国語（英語）を利用する学部・学科等の全受験者に、出願要件として課します。
- ・ 英語の得点については、リーディング（100点満点）、リスニング（100点満点）の合計点（200点満点）を、下記の表のとおり取り扱うこととし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

募集区分 学部・学科等	リーディング	リスニング	合計	
一般選抜（前期日程） 地域創生学部 地域創生学科 地域産業コース	経営志向枠	80点満点	20点満点	100点満点
	応用情報志向枠	160点満点	40点満点	200点満点
一般選抜（前期日程） 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース	160点満点	40点満点	200点満点	
一般選抜（前期日程・後期日程） 生物資源科学部	160点満点	40点満点	200点満点	
一般選抜（前期日程・後期日程） その他の区分、学部・学科等	100点満点	100点満点	200点満点	

* 重度難聴者等でリスニングを免除された場合は、リーディング（100点満点）の得点を英語の得点とし、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

- (3) 「数学」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、各学部・学科等が指定した科目のうち、いずれか高い方の得点を採用します。
- (4) 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

- (5) 「理科」から1科目を選択する場合において、複数の科目を受験している場合は、次の得点を採用します。
 ただし、各学部・学科等により指定する科目が異なるので、詳細は各学部・学科等の記載を必ず確認してください。
- ア 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
 イ 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
 ウ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
 エ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

6 個別学力検査等における「総合問題」

課題文や資料（論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等）を理解した上で、論理的に思考し、的確に表現することを求める記述式の問題を出題します。高等学校までに身につけた基礎学力を前提に、課題に対する分析力、問題解決能力等、自分の考えをまとめていく力が求められます。

区分	内容等
総合問題A	人間や社会に関するテーマの課題文を出題します。解答形式には、字数制限を設けた論述が含まれます。英語の課題文が課される場合もあります。学部・学科等によって、英語の課題文の有無が異なります。
総合問題B	自然科学に関する基礎的な知識の応用力、論理的な思考力などを問います。解答形式には、字数制限を設けた論述や、記号や数式を用いた説明が含まれます。学部・学科等によって、必要とされる基礎知識（教科・科目）に対応した問題を選択して解答します。

学部・学科・コース	前期	後期
地域創生学部地域創生学科 地域文化コース	総合問題A 英語による課題文を含む。	【経過選択】 総合問題A 英語による課題文を含まない。
地域創生学部地域創生学科 地域産業コース	【経営志向枠】 総合問題A 英語による課題文を含む。 【応用情報志向枠】 総合問題B（ア） 数学I・数学II・数学A及び 数学B（数列、ベクトル）	
地域創生学部地域創生学科 健康科学コース	総合問題B 化学基礎・生物基礎	
生物資源科学部 地域資源開発学科	総合問題A 英語による課題文を含まない。	
生物資源科学部生命環境学科 生命科学コース	総合問題B（ア） 数学I・数学II・数学A及び 数学B（数列、ベクトル） 総合問題B（イ） 次の①～③から1つ選択 ① 物理基礎・物理 ② 化学基礎・化学 ③ 生物基礎・生物	【経過選択】 総合問題A 英語による課題文を含む。 総合問題B（ア） 数学I・数学II・数学A及び 数学B（数列、ベクトル）
生物資源科学部生命環境学科 環境科学コース	総合問題B（ア） 数学I・数学II・数学A及び 数学B（数列、ベクトル） 総合問題B（イ） 次の①～③から1つ選択 ① 物理基礎・物理 ② 化学基礎・化学 ③ 生物基礎・生物	総合問題B（イ） 次の①～③から1つ選択 ① 物理基礎・物理 ② 化学基礎・化学 ③ 生物基礎・生物
保健福祉学部保健福祉学科 人間福祉学コース	総合問題A 英語による課題文を含まない。	総合問題A 英語による課題文を含まない。

※ 総合問題においては、各問題の点数（100点）を、各学部・学科等が定めている配点に換算します。

7 「県立広島大学・地域への志向性」の評価

以下に示すような取組の中から、自身が課題だと考えた点、解決したい・掘り下げてみたいと考えた内容について、今後、自身の大学での学びにどのようにつなげていきたいかを受験者が記載した「評価申請書（提出は任意）」に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。

なお、取組の時期は問いません。

- (1) 本学が公開する講座や高大接続事業等への参加（オンラインによる視聴等を含む）

【公開講座や高大接続事業等の例】

- ・ 高大連携公開講座（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 備北地区中高大連携公開講座「大学で何を学ぶか」（教育ネットワーク中国主催）
- ・ 地域基盤研究機構地域連携センター公開講座
- ・ 「県大へ行こうー授業公開ー」（本学の公開授業）
- ・ 模擬講義（オープンキャンパスや施設見学等の企画として本学において実施／高等学校において実施）

- (2) 他大学が公開する講座や高大接続事業等（(1)に準ずるもの）への参加（オンラインによる視聴等を含む）

- (3) 「総合的な学習の時間」における取組

- (4) 地域における取組等（ボランティア活動への参加や、部活動等において地域に関する活動等に取り組んだ場合）

- (5) その他「県立広島大学・地域への志向性」の取組と認められるもの（本学教員の著書や論文の読了、本学ホームページの閲覧等）

8 スケジュール

	前期日程	後期日程
出願期間	令和6年1月22日（月）から2月2日（金）まで	
受験票発行	令和6年2月19日（月） 正午から印刷できます。	
試験日	令和6年2月25日（日）	令和6年3月12日（火）
合格発表	令和6年3月8日（金）正午	令和6年3月20日（水）正午
入学手続期間	令和6年3月9日（土）から 令和6年3月15日（金）まで	令和6年3月21日（木）から 令和6年3月27日（水）まで

9 試験日等

- (1) 試験日

前期日程	後期日程
令和6年2月25日（日）	令和6年3月12日（火）

(2) 試験場（案内図は34ページを参照）

学部・学科		試験場	所在地
地域創生学部	地域創生学科	広島キャンパス	〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082)251-9540
生物資源科学部	地域資源開発学科 生命環境学科	庄原キャンパス	〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824)74-1700
	生命環境学科	広島市試験場 (広島国際会議場)	〒730-0811 広島県広島市中区中島町1番5号 ※上記会場への電話等での問い合わせはできません。
保健福祉学部	保健福祉学科	三原キャンパス	〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号 電話番号 (0848)60-1126

※ 生物資源科学部生命環境学科の志願者は、出願の際に、県立広島大学庄原キャンパス、又は広島市試験場のいずれかの試験場を希望により選択することができます。（地域資源開発学科の試験場は、庄原キャンパスのみ）

※ 志願者数によっては試験場を変更することがあります。試験場を変更した場合は、変更後の試験場を「受験票の印刷についての案内」（28ページ参照）と併せて通知します。（変更となった場合の試験場は、広島市内の会場を予定しています。）

(3) 試験時間割

ア 前期日程

学部・学科・コース			試験科目1		試験科目2		
			諸注意 開始時刻	試験時間	諸注意 開始時刻	試験時間	
地域創生学部	地域創生学科	地域文化コース	<u>9:30</u>	総合問題A 9:45～11:25 (100分)			
		地域産業コース	経営志向枠	<u>9:30</u>	総合問題A 9:45～11:25 (100分)		
			応用情報志向枠	<u>9:30</u>	総合問題B(ア) 9:45～11:15 (90分)		
		健康科学コース	<u>9:30</u>	総合問題B 9:45～11:45 (120分)			
生物資源科学部	地域資源開発学科		<u>9:30</u>	総合問題A 9:45～11:25 (100分)			
	生命環境学科	生命科学コース	<u>9:30</u>	総合問題B(ア) 9:45～11:15 (90分)	<u>12:30</u>	総合問題B(イ) 12:45～14:15 (90分)	
		環境科学コース					
保健福祉学部	保健福祉学科	看護学コース	(午前の部) <u>9:00</u>	面接 (午前の部) 9:15～12:00	(午後の部) <u>12:00</u>	面接 (午後の部) 12:15～	
		理学療法学コース					
		作業療法学コース					
		コミュニケーション障害学コース					
		人間福祉学コース	<u>9:30</u>	総合問題A 9:45～11:25 (100分)	<u>12:00</u>	面接 12:15～	
		《コース選択》	(午前の部) <u>9:00</u>	面接 (午前の部) 9:15～12:00	<u>12:00</u>	面接 (午後の部) 12:15～	

イ 後期日程

学部・学科・コース			試験科目 1		試験科目 2		試験科目 3	
			諸注意 開始時刻	試験時間	諸注意 開始時刻	試験時間	諸注意 開始時刻	試験時間
地域 創生 学部	地域 創生 学科	《経過選択》 地域文化コース 地域産業コース 共 通	9:30	総合問題A 9:45～11:25 (100分)				
生物 資源 科学部	生命 環境 学科	《経過選択》 生命科学コース 環境科学コース 共 通	9:30	総合問題A 9:45～11:25 (100分)	12:15	総合問題B(ア) 12:30～14:00 (90分)	14:30	総合問題B(イ) 14:45～16:15 (90分)
保健 福祉 学部	保健 福祉 学科	看護学コース	(午前の部) 9:15	面 接 (午前の部) 9:30～12:15	(午後の部) 12:15	面 接 (午後の部) 12:30～		
		理学療法学コース						
		作業療法学コース						
		コミュニケーション 障害学コース						
		人間福祉学コース	9:30	総合問題A 9:45～11:25 (100分)	12:15	面 接 12:30～		

※ 保健福祉学部のうち、試験科目が面接のみの学部・コースについては、各受験者の面接時間帯を「受験票の備考欄」に記載します。午前の部の受験者は面接終了後であっても、前期日程は12:00まで、後期日程は12:15まで退出できません。

※ 総合問題B(ア)については、数学I・数学II・数学A及び数学B(数列、ベクトル)の範囲に係る総合問題を出題します。

※ 総合問題B(イ)については、次の範囲に係る総合問題から1つを選択して解答します。

①物理基礎・物理 ②化学基礎・化学 ③生物基礎・生物

※ 健康科学コースの総合問題Bについては、生物基礎・化学基礎の範囲に係る総合問題を出題します。

10 各学部・学科・コースの個別学力検査等の教科・科目と配点

■ 地域創生学部 地域創生学科 地域文化コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (36)	大学入学 共通テスト 【4教科4科目 (又は5科目)】	国語	国語	200	700	900
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	200		
		数 理 学 科	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、 情報関係基礎、物理、化学、生物、地学 から1科目 又は 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目	100		
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	200		
	個別学力検査等	総合問題A	200	200		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

- ア 「地理歴史」、「公民」 から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- イ 「数学」、「理科」において、指定した科目のうち、複数の科目を受験している場合、次の各教科(①及び②～⑤のパターン)を比較し、最も高得点となる教科の得点を採用します。
- ① 「数学」においては、最高得点の科目の得点
 - ② 「理科」において、基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
 - ③ 「理科」において、基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
 - ④ 「理科」において、基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
 - ⑤ 「理科」において、基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点
- ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。
- エ 「4教科5科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目(2科目を必ず選択解答)を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題A	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 英語による課題文を含みます。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は合格とします。

■ 地域創生学部 地域創生学科 地域産業コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程	枠 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
					科目 配点	区分 合計	総合計
前期	経営 志向枠 (17)	大学入学 共通テスト (5教科5科目 (又は6科目))	国語	国語	100	500	800
			地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」から1科目	100		
			数学	数学I、数学I・数学A、数学II、数学II・数学B、簿記・会計、 情報関係基礎 から1科目	100		
			理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目	100		
			外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	100		
		個別学力検査等	総合問題A	300	300		
	応用 情報 志向枠 (15)	大学入学 共通テスト (5教科6科目 (又は7科目))	国語	国語	200	800	1,100
			地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」から1科目	100		
			数学	数学I、数学I・数学A から1科目	100		
				数学II、数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	100		
			理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目	100		
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	200			
	個別学力検査等	総合問題B (ア)	300	300			

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。

- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)を、次のとおり換算します。

枠	リーディング	リスニング	合計
経営志向枠	80点満点	20点満点	100点満点
応用情報志向枠	160点満点	40点満点	200点満点

エ 経営志向枠における「数学」において、2科目を受験している場合は、指定した科目のうち、最高得点の科目の得点を採用します。

オ 経営志向枠において「5教科6科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目(2科目を必ず選択解答)を選択した場合のみです。

カ 応用情報志向枠において「5教科7科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目(2科目を必ず選択解答)を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題A	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 英語による課題文を含みます。
総合問題B (ア)	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 出題範囲は、数学I・数学II・数学A及び数学B(数列、ベクトル)とします。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は合格とします。

■ 地域創生学部 地域創生学科 健康科学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (20)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	100	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学I、数学I・数学A、数学II、数学II・数学B、 簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	200		
		理科	①又は② ① 物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目及び 物理、化学、生物 から1科目 ② 物理、化学、生物 から2科目	200		
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	200		
	個別学力検査等	総合問題B		200	200	

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

- ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- イ 「数学」において、2科目を受験している場合は、指定した科目のうち、最高得点の科目の得点を採用します。
- ウ 「理科」において、「①物理基礎、化学基礎、生物基礎から2科目及び物理、化学、生物から1科目」のうち、基礎を付した科目と基礎を付していない科目での同一名称科目の選択は可能です。(例：化学基礎、生物基礎及び化学を選択)
- エ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)の得点を次のとおり換算します。

リーディング	リスニング	合計
160点満点	40点満点	200点満点

- オ 「5教科7科目」となるのは、「理科」において、①を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題B	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 出題範囲は、化学基礎・生物基礎とします。

■ 加点対象

- 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した**評価申請書(提出は任意)に基づき**、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、個別学力検査、大学入学共通テストの理科の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。

■ 地域創生学部 地域創生学科 《経過選択》（地域文化コース、地域産業コース共通）

前期日程のコース別募集とは異なり、後期日程では、地域創生学部地域創生学科（地域文化コース及び地域産業コース）の選抜を一括して行います。入学段階でコース（専門）を決めてしまうのではなく、大学入学後、幅広い教養や専門の基礎などに触れながら、学生一人ひとりが抱いた興味や関心、将来像などに基づいて、学びたいコースを主体的に選択する経過選択制を導入しています。なお、各コースには定員が設けてあり、学生本人の希望と入学後の成績などを考慮して、どちらかのコースに2年次後期前半から所属します。

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点			
				科目 配点	区分 合計	総合計	
後期 (27)	大学入学 共通テスト 【3教科4科目 又は4教科4科目 (若しくは5科目)】	国語	国語	100	400	550	
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、 政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	(100)			
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1科目	から2科目 (又は3科目)			(100)
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、 情報関係基礎 から1科目				(100)
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目				(100)
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目				100
	個別学力検査等	総合問題A		150	150		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」において、複数の科目を受験している場合、次の各教科（①及び②、並びに③～⑥のパターン）を比較して、得点の高い順に2科目の得点を採用します。（「理科」において基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を採用する場合は、他の1科目と合わせて3科目の得点を採用します。）

- ① 「地理歴史」、「公民」においては、第1解答科目の得点
- ② 「数学」においては、その得点
- ③ 「理科」において、基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ④ 「理科」において、基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ⑤ 「理科」において、基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ⑥ 「理科」において、基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。

ウ 「3教科4科目」となるのは、「数学」において2科目を受験している場合のみです。

エ 「4教科5科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題A	課題文や資料（論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等）をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 英語による課題文は含みません。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は合格とします。

■ 生物資源科学部 地域資源開発学科

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (14)	大学入学 共通テスト 【3教科4科目】	数 学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1科目	100	600	800
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	100		
		理 科	物理、化学、生物、地学 から1科目	200		
		外 国 語	英語	200		
	個別学力検査等	総合問題A	200	200		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「理科」において、(基礎を付していない) 2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用し、表に示した点数に換算します。

イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)を、次のとおり換算します。

リーディング	リスニング	合計
160点満点	40点満点	200点満点

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題A	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 英語による課題文は含みません。

■ 加点対象

- 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)

本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は合格とします。

■ 生物資源科学部 生命環境学科 生命科学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (23)	大学入学 共通テスト 【5教科7科目】	国語	国語	200	900	1,200
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学I、数学I・数学A から1科目	100		
			数学II、数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	100		
		理科	物理、化学、生物、地学 から2科目	200		
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	200		
	個別学力検査等	総合問題B (ア)	100	300		
		総合問題B (イ)	200			

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

- ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)を、次のとおり換算します。

リーディング	リスニング	計
160点満点	40点満点	200点満点

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題B	<p>課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。</p> <p>出題範囲は次のとおりです。</p> <p>(ア) 数学I・数学II・数学A及び数学B(数列、ベクトル)</p> <p>(イ) 次の範囲に係る総合問題から1つを選択して解答します。</p> <p>①物理基礎・物理 ②化学基礎・化学 ③生物基礎・生物</p>

■ 加点対象

- 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)
- 本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
<p>大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。</p> <p>合格最低点での同点者は合格とします。</p>

■ 生物資源科学部 生命環境学科 環境科学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (23)	大学入学 共通テスト 【5教科7科目】	国語	国語	200	900	1,200
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A から1科目	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	100		
		理科	物理、化学、生物、地学 から2科目	200		
	外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 から1科目	200			
	個別学力検査等	総合問題B (ア)	100	300		
		総合問題B (イ)	200			

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)を、次のとおり換算します。

リーディング	リスニング	計
160点満点	40点満点	200点満点

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題B	<p>課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。</p> <p>出題範囲は次のとおりです。</p> <p>(ア) 数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A及び数学B(数列、ベクトル)</p> <p>(イ) 次の範囲に係る総合問題から1つを選択して解答します。</p> <p>①物理基礎・物理 ②化学基礎・化学 ③生物基礎・生物</p>

■ 加点対象

- 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)

本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
<p>大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。</p> <p>合格最低点での同点者は合格とします。</p>

■ 生物資源科学部 生命環境学科 《経過選択》（生命科学コース、環境科学コース共通）

前期日程のコース別募集とは異なり、後期日程では、生物資源科学部生命環境学科（生命科学コース及び環境科学コース）の選抜を一括して行います。入学段階でコース（専門）を決めてしまうのではなく、大学入学後、幅広い教養や専門の基礎などに触れながら、それぞれの学生が抱いた興味や関心、将来像などに基づいて、学びたいコースを主体的に選択する経過選択制を導入しています。なお、各コースには定員が設けてあり、学生本人の希望と入学後の成績などを考慮して、どちらかのコースに2年次から所属します。

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
後期 (20)	大学入学 共通テスト 【5教科7科目】	国語	国語	200	900	1,200
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」から1科目	100		
		数学	数学I、数学I・数学Aから1科目	100		
			数学II、数学II・数学B、簿記・会計、情報関係基礎から1科目	100		
		理科	物理、化学、生物、地学から2科目	200		
		外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語から1科目	200		
	個別学力検査等	総合問題A		75	300	
		総合問題B（ア）		75		
		総合問題B（イ）		150		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」(100点)及び「リスニング」(100点)を、次のとおり換算します。

リーディング	リスニング	計
160点満点	40点満点	200点満点

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
総合問題	<p>課題文や資料（論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等）をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。</p> <p>出題範囲は次のとおりです。</p> <p>A 英語による課題文を含みます。</p> <p>B（ア） 数学I・数学II・数学A及び数学B（数列、ベクトル）</p> <p>B（イ） 次の範囲に係る総合問題から1つを選択して解答します。</p> <p>①物理基礎・物理 ②化学基礎・化学 ③生物基礎・生物</p>

■ 加点対象

- 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）

本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
<p>大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。</p> <p>合格最低点での同点者は合格とします。</p>

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 看護学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (31)	大学入学 共通テスト 【5教科5科目 (又は6科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	200		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接		200	200	
後期 (6)	大学入学 共通テスト 【5教科5科目 (又は6科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	200		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接		200	200	

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

- ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- イ 「数学」においては、表に示した点数に換算します。2科目を受験している場合は、指定した科目のうち、いずれか高い方の得点を採用します。
- ウ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。
- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
 - ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
 - ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
 - ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点
- エ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。
- オ 「5教科6科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
面接	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向、高校生活における活動などについて質問します。さらに、判断力・思考力、コミュニケーション力、協働性、倫理観などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、面接、大学入学共通テストの外国語、数学、国語の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。 ただし、面接の得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 理学療法学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (15)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接	200	200		
後期 (3)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接	200	200		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」 から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。

- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。

エ 「5教科7科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
面接	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向や高校生活における活動、リハビリテーション領域の社会的問題などについて質問します。さらに、理学療法士として主体性と協働性を兼ね備え、チームで活動できる人材として望まれる態度、表現力、判断力などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）

本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。
合格最低点での同点者は、面接、大学入学共通テストの外国語、数学、国語の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。ただし、面接の得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 作業療法学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (15)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接	200	200		
後期 (3)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接	200	200		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。

- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。

エ 「5教科7科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択回答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
面接	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向、高校生活における活動などについて質問します。さらに、作業療法に携わる人材として望まれる態度、積極性、理解力、表現力及び明確な目的意識などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点对象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、面接、大学入学共通テストの外国語、数学、国語の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。 ただし、面接の得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 コミュニケーション障害学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科 目 名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (15)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国 語	国語	200	800	1,000
		地 理 歴 史 公 民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」 から1科目	100		
		数 学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理 科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目	100		
	外 国 語	英語	200			
個別学力検査等	面接		200	200		
後期 (3)	大学入学 共通テスト 【3教科3科目】	国 語	国語	200	500	600
		数 学	数学Ⅰ・数学A	100		
		外 国 語	英語	200		
	個別学力検査等	面接		100	100	

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

- ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。
- イ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。
- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
 - ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
 - ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
 - ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点
- ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。
- エ 前期日程において、「5教科7科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
面 接	志望理由書とあわせて、本コースで学ぶことへの意欲と志向、言語聴覚士についての理解、高校生活における活動などについて質問します。さらに、対人援助職である言語聴覚士として望まれる態度、思考力、判断力、表現力などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、大学入学共通テストの得点が高い順に合格とします。ただし、面接の得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 人間福祉学コース

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (21)	大学入学 共通テスト 【3教科3科目 (又は4科目)】	国語	国語	200	600	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、 「倫理、政治・経済」 から1科目	(200)		
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、 数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	(200)		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目	(200)		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	総合問題A	200	400		
	面接	200				
後期 (4)	大学入学 共通テスト 【3教科3科目 (又は4科目)】	国語	国語	200	600	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、 地理A、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、 「倫理、政治・経済」 から1科目	(200)		
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・数学A、数学Ⅱ、 数学Ⅱ・数学B、簿記・会計、情報関係基礎 から1科目	(200)		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 から2科目 又は物理、化学、生物、地学 から1科目	(200)		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	総合問題A	200	400		
	面接	200				

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」、「数学」、「理科」において、複数の科目を受験している場合、次の各教科(①及び②、並びに③～⑥のパターン)を比較して最高得点となる教科の得点を採用し、表に示した点数に換算します。

- ① 「地理歴史」、「公民」においては、第1解答科目の得点
- ② 「数学」においては、最高得点の科目の得点
- ③ 「理科」において、基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ④ 「理科」において、基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ⑤ 「理科」において、基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ⑥ 「理科」において、基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

イ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。

ウ 「3教科4科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目(2科目を必ず選択解答)を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

科目	内容及び採点・評価の基準
総合問題A	課題文や資料(論説・記事・説明文等の文章、図表・グラフ・数式等)をもとに、理解力、読解力、論理的思考力、文章表現力などを見るための設問を行い、これらを総合的に判断し、点数化して評価します。 英語による課題文は含みません。
面接	志望理由書とあわせて、福祉に対する興味、学修意欲などについて質問し、判断力、表現力、論理的思考力、理解力などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性(5点満点)
本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書(提出は任意)に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。(7ページ参照)

(3) 合否判定基準

合否判定基準
大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。 合格最低点での同点者は、面接、大学入学共通テストの外国語、国語、選択した科目の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。

■ 保健福祉学部 保健福祉学科 《コース選択》（保健福祉学部 保健福祉学科 共通）

前期日程の中に新たに「コース選択枠」を設けます。保健福祉学部保健福祉学科に入学後、大学での学びを経験しながら各自の興味や関心に基づいてコースを選択したいという学生を受け入れる募集枠です。本枠の学生は、1年次前期期間中に教養科目や専門基礎系科目を履修しながら希望コースを決定し、1年次後期から自ら選択したコースに所属して専門の学びを深めていきます。

(1) 大学入学共通テストの利用教科・科目及び個別学力検査等の教科・科目と配点

日程 (定員)	試験区分	教科名	科目名	配点		
				科目 配点	区分 合計	総合計
前期 (6)	大学入学 共通テスト 【5教科6科目 (又は7科目)】	国語	国語	200	800	1,000
		地理歴史 公民	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B、 現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」から1科目	100		
		数学	数学Ⅰ・数学A	100		
			数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B から1科目	100		
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 から2科目 又は物理、化学、生物 から1科目	100		
		外国語	英語	200		
	個別学力検査等	面接	200	200		

(大学入学共通テストの利用教科・科目における留意事項)

ア 「地理歴史」、「公民」から1科目を選択する場合において、2科目を受験している場合は、第1解答科目の得点を採用します。

イ 「理科」の選択において、指定した科目のうち、次の得点を採用します。

- ① 基礎を付した科目から2科目のみを受験している場合、その得点
- ② 基礎を付していない科目から1科目のみを受験している場合、その得点
- ③ 基礎を付した科目から2科目及び基礎を付していない科目から1科目を受験している場合、いずれか高い方の得点
- ④ 基礎を付していない科目から2科目を受験している場合、第1解答科目の得点

ウ 「外国語」の科目のうち「英語」については、「リーディング」及び「リスニング」の得点を合計し、表に示した点数に換算します。

エ 「5教科7科目」となるのは、「理科」において、基礎を付した科目（2科目を必ず選択解答）を選択した場合のみです。

(2) 個別学力検査等の内容及び採点・評価の基準

区分	内容及び採点・評価の基準
面接	志望理由書とあわせて、本学科で学ぶことへの意欲と志向、高校生活における活動などについて質問します。さらに、理解力、判断力、論理的思考力、本学科が育成する分野への適性などを総合的に判断し、点数化して評価します。

■ 加点対象

- ・ 県立広島大学・地域への志向性（5点満点）

本学や他大学が実施している公開講座や高大接続事業等への参加等の取組で考えたことなどについて、受験者が記載した評価申請書（提出は任意）に基づき、県立広島大学・地域への志向性を判断し、最大5点までの範囲で加点します。（7ページ参照）

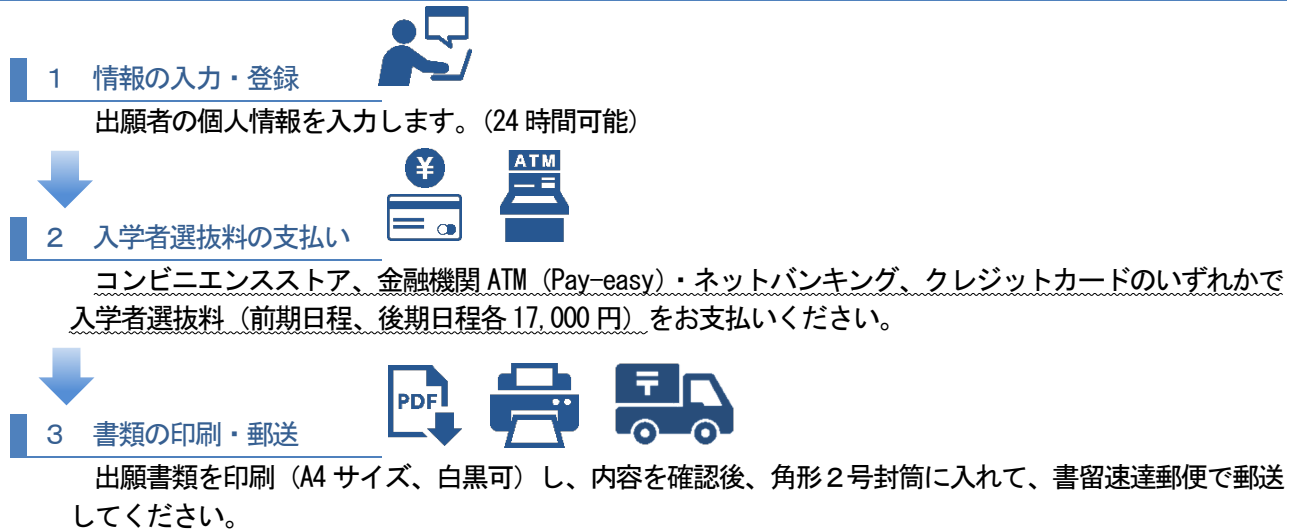
(3) 合否判定基準

合否判定基準
<p>大学入学共通テストの得点と、本学が行う個別学力検査等の得点及び「県立広島大学・地域への志向性」による加点の合計点で合否を判定します。</p> <p>合格最低点での同点者は、面接、大学入学共通テストの外国語、数学、国語の順に各教科・科目等の得点が高い順に合格とします。ただし、面接の得点、又は総得点が一定基準以下の場合には不合格とすることがあります。</p>

11 出願手続

インターネット出願のみ受け付けます。

出願手続の流れ



(1) 出願期間 (インターネット出願登録及び書類提出期間)

インターネット出願登録及び入学者選抜料の支払期間	令和6年1月22日(月)午前9時から2月2日(金)午後5時まで
出願書類提出期間	令和6年1月22日(月)から2月2日(金)【消印有効】

- ※ 入学者選抜料の支払期限は、出願登録後に表示される画面に記載されています。
- ※ 郵送のみ受け付けます。持参による受付は行いません。
- ※ 出願期間最終日までの消印のある書留速達郵便によって提出された書類に限り、出願期間終了後に到着した場合でも、受理します。
- ※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。出願書類受理の通知は行いません。
- ※ 出願書類に不備等がある場合は、原則として、インターネット出願サイトに登録した電話番号、またはメールアドレスにその旨を連絡します。出願書類提出期間を過ぎても連絡が取れず、不備等が解消されない場合は、出願を受理することができません。注意してください。
- ※ 出願が受理された後、受験番号は受験票で確認できます。

(2) 出願書類（提出書類）

提出書類は、A4 サイズ・片面印刷とし、ホチキス・クリップ等で留めないでください。

本学の前期日程と後期日程を併願する場合は、**必ず前期日程・後期日程それぞれの出願書類及び封筒を準備・用意し、提出してください。**

提出書類	摘 要	対 象
入学志願書	<p>すべての学科・コース</p> <p>インターネット出願登録・入学者選抜料支払後に印刷できます。</p> <p>① インターネット出願サイトのマイページの「志願票（印刷）」を選択し、A4・片面で印刷して、提出してください。</p> <p>② 所定欄に出願する日程に応じた「令和6共通テスト成績請求票」を貼り付けてください。</p> <p>● 前期日程出願者 → 「前 国公立前期日程用」</p> <p>● 後期日程出願者 → 「後 国公立後期日程用」</p>	全員
調査書等 (コピー不可)	<p>すべての学科・コース</p> <p>下記のうち、該当する書類を提出してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> 文部科学省が定めた様式により、所属（出身）の高等学校の学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、廃校・罹災等の事情により、所属（出身）の高等学校の学校長の調査書が得られない場合は、高等学校等が作成した「調査書が発行できない旨の証明書」を提出してください。 また、高等専門学校第3学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者等については、文部科学省が定めた調査書の様式に準じて作成したものを提出してください。 高等学校卒業程度認定試験（旧「大学入学資格検定」を含む。）の合格者については、合格成績証明書（原本）を提出してください。 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、フランス共和国のバカロレア資格取得者、GCE-A レベル資格取得者については、出願資格を証明する書類及び当該試験等の成績証明書を提出してください。 	全員
志望理由書	<p>保健福祉学部 保健福祉学部の志願者は、必ず提出してください。</p> <p>本学ホームページ（下記 URL）から様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを郵送で提出してください。 (注) 前期日程と後期日程を併願する場合、日程ごとにそれぞれ提出が必要です。</p> <p>インターネット出願サイトメニュー > 出願書類のダウンロード https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html</p>	保健福祉学部の志願者のみ
「県立広島大学・地域への志向性」 評価申請書 (任意提出)	<p>すべての学科・コース (加点対象)</p> <p>本学ホームページ（下記 URL）から様式をダウンロードし、志願者本人が作成したものを郵送で提出してください。</p> <p>※「県立広島大学・地域への志向性」の評価については、7ページを参照してください。 ※評価申請書はA4サイズ片面1枚、添付書類はA4サイズで片面5枚以内とします。 ※作成の際、様式に記載されている注意事項を必ず確認してください。</p> <p>インターネット出願サイトメニュー > 出願書類のダウンロード https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/undergraduate-selection/boshuyoukou.html</p>	希望者のみ
県立広島大学入学資格認定書 (コピー不可)	<p>「2 出願資格」(3)の該当者のみ (5ページ参照)</p> <p>本学に個別の入学資格審査を申請し、入学資格認定を受けた者のみ提出してください。</p>	該当者のみ

(注) 出願書類のうち、日本語以外で書かれた証明書等がある場合には、必ず日本語訳を添付してください。

(3) インターネット出願における注意事項

この学生募集要項を必ずお手元に用意して、操作してください。

※画像イメージはサンプルです。実際の出願時に変更される場合があります。

① 登録情報の変更

■ 入学者選抜料支払前

申込完了後に、登録情報の変更はできません。この場合、入学者選抜料の支払いを行わず、再度の出願登録手続が必要となります。インターネット出願サイトにおけるマイページの『出願手続を行う』をクリックし、再度はじめてから入力してください。

登録情報変更前の出願登録手続から支払処理を行わないでください。後日、返金手続が必要となります。

(支払処理をしない場合、登録情報は削除されます。)



■ 入学者選抜料支払後

入学志願書の「志望学部・学科」、「コース・枠」、「募集区分」の訂正はできません。必ず県立広島大学本部事務部入試・広報課へ連絡してください。

その他の記載内容を訂正する場合は、出願書類を印刷した後、「二重線で消して赤字で訂正」してください。(訂正印は不要です。)

○連絡先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail: puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

② 漢字の登録エラー

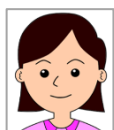
氏名や住所などの個人情報等を入力する際に、旧字体など JIS 第1水準・第2水準以外の漢字は登録エラーとなる場合があります。正しく表示されない場合は、常用漢字を用いて入力してください。

(4) 出願手順

① 事前準備

インターネット出願登録を行う前に、下記を準備してください。

なお、出願書類をアップロード提出する場合は、データを準備してください。



■ メールアドレス

出願時の通知及び受験票の印刷案内を送付する際に使用します。

受信設定においてドメイン指定受信を設定している場合は、「@e-apply.jp」からのメールを受信できるように設定を追加してください。



■ 志願者本人の写真データ

JPEG形式、4MB以内、出願前3か月以内に撮影したもの

(正面上半身(胸上)、無帽、無背景、志願者本人の顔が明確に確認できるもの)



■ プリンターと印刷用紙 (A4 普通紙・白黒印刷可)

■ 市販の角形2号封筒(24cm x 33.2cm) : 1枚

② インターネット出願サイトへのアクセス

県立広島大学ホームページの「出願・入学手続サイト」バナー、又は下記の URL、QRコードからアクセスし、マイページへログインしてください。



<https://e-apply.jp/ds/puh/>



③ マイページの作成



■ 初めて登録される方

初めて本学へ出願登録を行う場合は、『マイページ登録』ボタンをクリックし、案内に従って、マイページを作成してください。登録したメールアドレス宛にパスワードが送信されます。マイページのトップページから、メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

※ 今後、出願登録から受験票の印刷、入学手続まで、すべてこのマイページから行います。**メールアドレス、パスワードは必ず控えてください。**

※ **マイページ作成後、メールアドレスの変更はできません。**



■ 既に登録済みの方

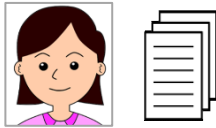
メールアドレスとパスワードを入力して、ログインしてください。

サイト及び操作、パスワード紛失に関する問い合わせは、下記の URL へアクセスし、「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンターへ電話又はメールにより連絡してください。

●サポートページ <https://e-apply.jp/e/support/>

④ 個人情報等の入力、写真データ（及び出願書類）のアップロード提出

出願する学部・学科・コース等を選択し、画面の指示に従って、「個人情報等の入力」、「写真データ（及び出願書類）」のアップロード提出を行ってください。



※ **志願者連絡先は、合格通知書等を確実に受け取れる住所を記入してください。**

※ **入力した内容を必ず確認してください。（申込完了後の修正はできません。）**

※ **出願登録後に「受付番号」が表示されますので、必ず控えてください。**

⑤ 入学者選抜料の支払い

出願情報を登録後、引き続き、決済方法を選択し、画面の指示に従って、入学者選抜料を支払ってください。

原則、出願受付後の入学者選抜料の返還は行いません。ただし、出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合は、選抜料の一部を返還します。

（「13 出願手続上の注意事項」を参照）

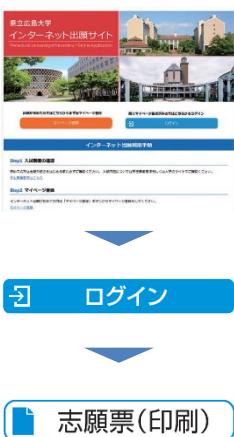
■ 支払方法

- ・コンビニエンスストア
- ・クレジットカード
- ・郵便局・銀行 ATM（Pay-easy）
- ・ネットバンキング

※ 入学者選抜料の支払時には所定の手数料が必要です。また、決済方法により手数料が異なりますので注意してください。



⑥ 入学志願書等の印刷・提出



1. インターネット出願サイトのマイページへログインしてください。
2. マイページに表示された『志願票』を選択し、「入学志願書」「封筒貼付用宛名シート」をダウンロードし、印刷（A4・片面）してください。
3. 市販の角形2号封筒に「封筒貼付用宛名シート」を貼り、印刷した「入学志願書」等の出願書類（25 ページ参照）を取りまとめ、書留速達郵便により出願書類提出先へ提出してください。

（「封筒貼付用宛名シート」には、出願書類提出先住所が印字されています。）

※ **持参による受付は行いません。**

※ 「出願書類の到着確認」の問い合わせにはお答えすることはできません。配達状況は、日本郵便ホームページ等の、追跡サービスで確認してください。

また、**出願書類受理の通知は行いません。**出願書類に不備がある場合等は、登録した電話番号、又はメールアドレスにその旨を連絡します。

⑦ 受験票の印刷

令和6年2月19日（月）正午から印刷できます。



1. 出願手続きが完了した者には、印刷開始日に登録したメールアドレスに「受験票の印刷についての案内」を送ります。
2. インターネット出願サイトのマイページにログインします。
3. 『受験票』を選択し、受験票を印刷（A4・片面・白黒印刷可）し、既定のサイズに切り取って、試験当日に持参してください。
※ 受験票の印刷ができない場合は、県立広島大学本部事務部入試・広報課まで連絡してください。

12 出願書類提出先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail:puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

13 出願手続上の注意事項

- (1) 本学への出願は、前期日程、後期日程ともそれぞれいずれか一つの学部・学科・コース（地域産業コース・前期日程については一つの志向枠）に限ります。
- (2) 本学の前期日程に出願した者は、他の国公立大学（※ 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。）の前期日程に出願することはできません。
また、本学の後期日程に出願した者は、他の国公立大学の後期日程に出願することはできません。
※ 公立大学協会ホームページ (<http://www.kodaikyo.org/?cat=26>) を参照
- (3) 他の国公立大学の特別選抜に合格し、入学手続きを完了した者は、本学の前期日程、及び後期日程を受験してもその合格者にはなれません。ただし、当該特別選抜に合格した大学が定める特別選抜辞退手続により入学辞退を許可された場合は、この限りではありません。
- (4) 本学の前期日程に合格し、入学手続きを完了した者は、他の国公立大学の後期日程、又は公立大学中期日程を受験してもその合格者にはなれません。
- (5) 出願は、郵送のみ受け付けます。持参による受付は行いません。
- (6) 出願登録内容、提出書類に不備がある場合は受理できませんので、出願の際には十分確認してください。
- (7) 出願書類を受理した後は、記載事項の変更、書類の再提出等は一切認めません。ただし、入学志願書の氏名、住所及び緊急連絡先に変更があった場合は、県立広島大学本部事務部入試・広報課に連絡してください。
※ 庄原キャンパス試験場を希望する場合は、出願前に公共交通機関や宿泊場所等を十分確認してください。
- (8) 出願書類受付後に、志望する学部・学科・コース等が指定する令和6年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目の不足により、出願無資格者であることが判明した者は、個別学力検査等の受験はできません。
なお、出願資格を満たしていないことが判明次第、本人に通知します。
- (9) 一度受理した出願書類及び既納の入学者選抜料は、返還しません。ただし、次のことに該当した場合は、納入済みの入学者選抜料の全額又はその一部を返還します（振込手数料は受験者負担）。
 - ①入学者選抜料を支払った後、出願手続きをしなかった場合、入学者選抜料 17,000 円を返還
 - ②出願書類の不備等により、受理されなかった場合、入学者選抜料 17,000 円を返還
 - ③出願書類受付後に、大学入学共通テスト受験科目の不足等により出願無資格者であることが判明した場合、13,000 円を返還返還対象者は、令和6年3月22日（金）までに、県立広島大学本部事務部入試・広報課に連絡してください。ただし、③の者に関しては、該当者に対して郵送で通知します。
- (10) 入学を許可した後であっても、出願書類と異なる事実が発見されたときは、入学許可を取り消すことがあります。

14 身体に障害のある入学志願者等との事前相談

- (1) 身体に障害のある入学志願者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、**令和6年1月18日(木)までに**、電話により、必ず事前に本学へ連絡してください。申請にあたっては、「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」を作成のうえ、必要書類を添付し、県立広島大学本部事務部入試・広報課に郵送により提出してください。

相談内容によっては、対応に時間を要することもあるため、この期限にかかわらず、早い時期に連絡してください。

- (2) 本学で講じる受験上の配慮は、令和6年度大学入学共通テストに準じます。
- (3) 「身体障害者等受験上の配慮申請書」及び「修学上の特別な配慮に関する相談書」の様式は県立広島大学ホームページ(下記URL)からダウンロードできます。

入試情報 > 「受験上の配慮」等について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/hairyo.html>

15 志願者への特例措置

県立広島大学では、次の災害により被災された志願者への支援の一つとして、入学者選抜料の免除及び入学料の減免等の特例措置を行っています。詳細はホームページを確認してください。

入学者選抜料の免除及び入学料の減免等を希望する者は、**令和6年1月18日(木)までに**、必ず事前に本学へ連絡してください。

<対象となる災害>平成30年7月豪雨

入試情報 > 特例措置について

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/tokureisochi.html>

16 受験上の注意事項

- (1) 試験当日は、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を必ず持参してください。
- (2) 受験者は、試験場に掲示された注意事項を確認の上、各学部・学科・コースの定める諸注意開始時刻までに、掲示により指定された試験室に入室し、又は集合場所に集合してください。
- (3) 筆記試験では、試験開始時刻から30分を経過して試験室に到着した場合は、受験を認めません。
- (4) 面接試験では、諸注意開始時刻を経過して指定の集合場所に到着した場合は、受験を認めません。
- (5) 各受験者の面接試験の時間は、試験当日にお知らせします。
- (6) 保健福祉学部保健福祉学科人間福祉学コースの志願者で、総合問題Aを受験していない者は、面接試験は受験できません。
- (7) 筆記試験の時間中に机の上に置けるものは、黒鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音がするもの・キッチンタイマー・大型のものを除く。)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの。)、目薬です。これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。
- (8) 定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や、電子辞書、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類は使用できません。試験時間中にこれらを使用すると不正行為となります。
- (9) 携帯電話等の電子機器類は、試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中に、これらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っている不正行為となる場合があります。
- (10) 試験日の前日等のキャンパス内への立入りはできません。試験場の下見はご遠慮ください。
- (11) 「本学の受験票」及び「大学入学共通テスト受験票」は、入学手続や個人成績の開示手続などの際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- (12) 試験場では、昼食の販売は行いません。各自で準備してください。
- (13) 試験場(庄原キャンパスを除く。)内に駐車場はありませんので、公共交通機関等を利用してください。
- (14) 試験場周辺等で合否電報等のあつ旋を行う者があっても、本学とは一切関係がありませんので、注意してください。
- (15) その他、新型コロナウイルス感染症対策に伴う対応については、事前に必ず本学ホームページで確認してください。

トップページ > 受験生の方 > 入試に関するお知らせ

令和6年度入学者選抜における新型コロナウイルス感染症への対応について(学部・大学院・専攻科)

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/nyusi/covid19.html>

17 合格発表

(1) 発表日時

前期日程	後期日程
令和6年3月8日(金) 正午	令和6年3月20日(水) 正午

(2) 発表方法

ア 合格者には、合格発表日に合格通知書を郵送します。

県立広島大学各キャンパスの掲示板では、合格発表の掲示は行いません。

イ 本学のホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) にも、合格者の受験番号を掲載しますが、必ず合格通知書で確認してください。

ウ 電話等による個別の合否の問い合わせには、応じません。

18 追加合格

(1) 後期日程の入学手続締切日において、各学部・学科・コースの入学定員に欠員が生じた場合は、追加合格を行います。

(2) 追加合格の連絡は、前期日程、後期日程とも令和6年3月28日(木) から3月31日(日) までの間に、追加合格候補者に対して、入学志願書に記載された「志願者連絡先」又は「緊急連絡先」に電話により行いますので、必ず連絡がとれるようにしておいてください。(出願時に登録したメールアドレスに連絡することはありません。)

なお、候補者への最初の連絡から1時間以内に連絡がつかない場合は、追加合格候補者から除外し、次位の候補者へ連絡を行います。

追加合格の実施及び終了については、本学ホームページ (<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>) においてお知らせします。

※ 電話等による個別の追加合格の問い合わせには、応じません。

(3) 追加合格者の入学手続については、合格通知の際にお知らせします。

(4) 他の国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。)に入学手続を完了した者は、本学の追加合格者にはなれません。

19 入学手続

インターネットから入学手続を行ってください。

入学手続の詳細は、合格通知と併せて志願者登録住所へ郵送します。

(1) 入学手続期間

前期日程	令和6年3月9日(土) から3月15日(金) まで(必着)
後期日程	令和6年3月21日(木) から3月27日(水) まで(必着)

(2) 入学手続方法

ア インターネットから入学手続(個人情報及び保証人情報等の登録、入学金等の支払い等)を行い、入学手続期間内に、入学手続書類を「入学手続案内」に記載している方法により提出してください。

イ 入学金等の支払時には、所定の手数料が必要です。(大学での現金受領は行いません。)

ウ 入学手続を完了した者には、入学許可書を郵送します。

エ 令和6年3月31日までに所定の入学資格を取得することができなかった者は、入学許可を取り消します。

(3) 入学料等

入学料の額は、次のとおりです。

なお、入学料とあわせて、学生教育研究災害傷害保険料、学研災付帯賠償責任保険料をお支払いいただきます。分割納入はできません。

また、同窓会入会金、後援会費及び学友会・学生自治会費もあわせてお支払いいただけます。

本学は国の高等教育の修学支援制度の対象校です。入学料の減免の手続については、入学手続時に案内します

対 象 者	入学料の額
広島県内に住所を有している者 ※ 令和6年3月1日現在において、継続して1年以上広島県内に住所を有している者を指します。	282,000円
上記以外の者	394,800円

(4) 入学手続先

県立広島大学 本部事務部入試・広報課

〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号

電話番号 (082)251-9540 (受付時間：平日午前9時から午後5時まで)

E-mail:puhnyusi@pu-hiroshima.ac.jp

※ 広島キャンパス以外では、受付を行いません。

(5) 入学手続上の注意

ア 一度受理した入学手続書類及び既納の入学料は返還しません。ただし、入学料等の納付後、入学手続をしなかった場合は、入学料等を返還しますので、令和6年3月29日(金)までに、上記(4)に問い合わせてください。

イ 入学手続期間内に入学手続をしなかった者は、入学を辞退したものと取り扱います。

ウ 本学に入学手続を行った者は、本学への入学を辞退して他の国公立大学(独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)に入学手続を行うことはできません。

また、他の国公立大学に入学手続を行った者は、当該大学への入学を辞退して本学に入学手続を行うことはできません。

エ 本学の前期日程に合格し、令和6年3月15日(金)までに入学手続を行った者は、国公立大学の後期日程及び公立大学中期日程を受験していても当該大学の合格者にはなりません。

20 授業料等

(1) 授業料

ア 授業料の額

年額535,800円

※ 現行の額です。在学中に授業料の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期(5月末日納期)と後期(10月末日納期)の2回に分けて納付することとなっています。

ウ 授業料の減免・徴収猶予

家庭の経済事情あるいは不測の災害などのため、授業料の納付が著しく困難な学生については、授業料の減免、又は徴収猶予を認める場合があります。

本学は国の高等教育の修学支援制度の対象校です。授業料の減免の手続については、入学手続時に案内します。

(2) 施設費（生物資源科学部のみ）

ア 施設費の額

年額15,600円

※ 現行の額です。在学中に施設費の額が改定された場合は、改定時から新しい額が適用される予定です。

イ 納付方法

原則口座振替です。前期（5月末日納期）に納付することとなっています。

(3) その他の経費

教科書代、学外での実習に伴う経費（交通費、宿泊費等）、実験実習衣代などが必要となります。

なお、生物資源科学部地域資源開発学科では、2年次配当の必修科目「国際異文化農業体験研修」において、海外での研修を行います。この研修では、200,000円程度かかる見込みです。（実際の交通手段や状況に応じて金額は変動する場合があります。）

21 奨学金等

(1) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構奨学金のほか、地方公共団体等の奨学金制度があります。

(2) 学生寮、アパート等

キャンパス	内 容
広島キャンパス	アパート等の斡旋は行っていません。キャンパス周辺のアパート等に関する情報は、3月以降、広島キャンパス教学課にお問い合わせください。
庄原キャンパス	学生寮については、令和5年度末を以って廃止となりますので、令和6年度入学生に対する寮生の募集は行いません。 キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、合格通知と併せてお知らせしますが、アパート等の斡旋は行っていません。
三原キャンパス	学生宿舎を設置しています。学生宿舎に関する情報は、三原キャンパス総務課にお問い合わせください。 三原キャンパス学生宿舎 https://www.pu-hiroshima.ac.jp/site/mihara-campus/gakuseisyukusya.html 【問い合わせ先】三原キャンパス総務課総務係 電話番号 (0848)-60-1120 キャンパス周辺のアパート等に関する情報については、令和5年12月上旬以降に、三原キャンパス教学課にお問い合わせください。

22 個人情報の取扱い

入学者選抜を通じて取得した個人情報（氏名、住所、生年月日、その他の個人情報等）は、入学者選抜、合格通知、入学手続及び本学が行う入学者選抜に関する調査・研究（入試の改善や志願者動向の調査・分析等）を行うためのみ利用します。

ただし、本学の一般選抜における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を、独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

23 成績の提供・開示

本選抜における個人の成績は、令和6年4月中旬から開示する予定です。提供・開示の手続、方法等については、本学ホームページで別途公表します。（提供・開示には受験票が必要です。紛失された場合は提供・開示できません。）

受験生の方 > 入学者選抜試験における個人成績の開示

<https://www.pu-hiroshima.ac.jp/soshiki/32/kaiji.html>

24 受験に当たっての宿泊

各自で下記へ問い合わせてください。

試 験 場	問 い 合 わ せ 先
庄原キャンパス	<p>次のいずれかに問い合わせてください。</p> <p>【庄原グランドホテル】 〒727-0013 広島県庄原市西本町二丁目 16-5 電話番号 (0824) 72-6789</p> <p>【桜花の郷 ラ・フォーレ庄原】 〒727-0004 広島県庄原市新庄町 5281-1 電話番号 (0824) 73-1800</p> <p>【ホテル比婆荘】 〒727-0013 広島県庄原市西本町一丁目 19-12 電話番号 (0824) 72-1717</p>
三原キャンパス	<p>三原ホテル旅館組合 (宿泊先の紹介をしています。予約は各自で行ってください。) 〒723-0014 広島県三原市城町二丁目 2 番 2 号 三原シティホテル内 電話番号 (0848) 62-1212 (年中無休)</p>

試験場案内図

● 地域創生学部 試験場（県立広島大学 広島キャンパス）

【所在地】〒734-8558 広島県広島市南区宇品東一丁目1番71号 電話番号 (082)251-9540

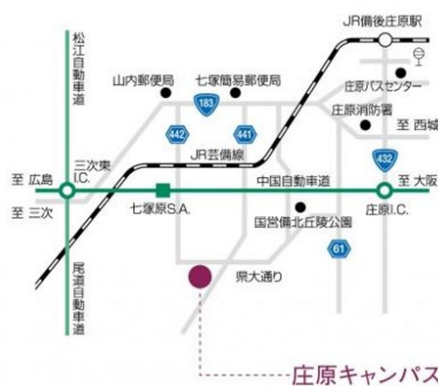


【アクセス】

- 広島駅から
 - 【市内電車】⑤広島港（宇品）行きにて「県病院前」下車 徒歩7分
 - 【バス】
 - ・302号（都市循環線（まちなわのループ）右回り）「県立広島大学前」下車後すぐ
 - ・312号（広島みなと新線）／「県立広島大学前」下車→徒歩3分
 - ・342号（県病院前行き）／「県病院前」下車→徒歩2分すぐ
- バスセンター（紙屋町）から
 - 【市内電車】①⑦広島港（宇品）行き又は宇品二丁目行きにて「県病院前」下車→徒歩7分
- 広島港（宇品）から
 - 【市内電車】①⑤広島駅行き又は⑦横川駅行きにて「県病院前」下車→徒歩7分
- 八丁堀（ヤマダ電機前）から
 - 【バス】広電バス「12号線（仁保沖町）」にて「県立広島大学前（広島キャンパス）」下車→徒歩1分

● 生物資源科学部 試験場（県立広島大学 庄原キャンパス）

【所在地】〒727-0023 広島県庄原市七塚町5562番地 電話番号 (0824)74-1700



【アクセス】

- 広島市内から
 - 【車】（※）
 - 広島I.C.～三次東I.C. 約1時間
 - 三次東I.C.～庄原キャンパス 約15分
 - （※）庄原キャンパスの駐車場は無料でご利用いただけます。
- 【高速バス】
 - 広島バスセンター～庄原駅バス停 約1時間50分
- 【JR芸備線】
 - 広島駅～三次駅（快速）～備後庄原駅 約2時間
- JR備後庄原駅前の「庄原バス停2番のりば」から路線バス「県大線」（21分、片道運賃320円）、「県立大学バスロータリー」下車

● 生物資源科学部 試験場（広島市試験場：広島国際会議場）

【所在地】〒730-0811 広島県広島市中区中島町1番5号



【アクセス】

- 広島駅から
 - 【市内電車】 所要時間:約25分
 - ①広島港（宇品）行きにて「袋町」下車徒歩 約10分
 - ②西広島、⑥江波、宮島行「原爆ドーム前」下車 徒歩 約10分
 - 【バス】 所要時間:約20分
 - 南口バスのりばA-3ホームから、広島バス24号線吉島営業所または吉島病院行きにて「平和記念公園」下車すぐ
- 広島空港から
 - 空港ターミナルビル1階到着フロア1番ホームから広島バスセンター行き終点下車、徒歩 約10分
- 広島バスセンターから徒歩 約10分

● 保健福祉学部 試験場（県立広島大学 三原キャンパス）

【所在地】〒723-0053 広島県三原市学園町1番1号 電話番号 (0848)60-1126



【アクセス】

- JR 広島駅～JR 三原駅
 - JR 山陽新幹線「こだま号」で約30分
- JR 福山駅～JR 三原駅
 - JR 山陽新幹線「こだま号」で約20分
 - JR 山陽本線で約35分
- JR 岡山駅～JR 三原駅
 - JR 山陽新幹線「こだま号」で約45分
- 広島空港～JR 三原駅
 - リムジンバスで約40分
- JR 三原駅～三原キャンパス
 - JR 三原駅南口バス5番乗り場から芸陽バス「頼兼線」に乗車（約15分）、「県立広島大学」（終点）下車